令和8年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

令和8年11月2日

上場会社名　株式会社東計電算　　上場取引所　東
コード番号　4746　URL http://www.toukei.co.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役会長　(氏名) 甲田 英毅
問合せ先責任者 (役職名) 総務部長　(氏名) 高橋 和重　TEL 044-430-1311

配当支払開始予定日　―
決算補足説明資料作成の有無　：　無
決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 令和8年12月期第3四半期の連結業績(令和8年1月1日～令和8年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
8年12月期第3四半期	16,516	5.8	4,648	△0.4	5,419	2.3	4,582	21.3
7年12月期第3四半期	15,608	7.5	4,665	14.0	5,299	14.2	3,777	17.2

(注) 包括利益　8年12月期第3四半期　10,651百万円　(33.5%)　7年12月期第3四半期　7,977百万円　(22.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
8年12月期第3四半期	63.63	62.49
7年12月期第3四半期	52.72	51.89

(注) 当社は、令和8年10月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
8年12月期第3四半期	72,263	57,762	79.7	798.25
7年12月期	63,235	50,516	79.6	700.50

(参考) 自己資本　8年12月期第3四半期　57,563百万円　7年12月期　50,352百万円

(注) 当社は、令和8年10月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり純資産」を算定しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
7年12月期	―	62.50	―	110.50	173.00
8年12月期	―	86.50	―		
8年12月期(予想)				97.50	―

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

当社は、令和8年10月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っております。令和8年12月期の配当金については当該株式分割考慮後の実際の配当金の額を記載しております。なお、株式分割を考慮しない場合の令和8年12月期(予想)の1株当たりの年間配当金合計は、476円50銭となります。

3. 令和 8年12月期の連結業績予想(令和 8年 1月 1日～令和 8年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,884	5.0	6,425	2.5	7,479	2.5	8,323	54.9	115.45

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　有

通期の業績予想につきまして、利益面を下方修正しております。詳しくは、本日発表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 ： 無

新規 ― 社 (社名) 、 除外 ― 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 有

(注) 詳細は、添付資料の7ページ「2．四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用に関する注記)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 無
② ①以外の会計方針の変更 ： 無
③ 会計上の見積りの変更 ： 無
④ 修正再表示 ： 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	8年12月期3Q	74,800,000 株	7年12月期	74,800,000 株
② 期末自己株式数	8年12月期3Q	2,687,136 株	7年12月期	2,920,208 株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	8年12月期3Q	72,015,449 株	7年12月期3Q	71,642,592 株

(注) 当社は、令和8年10月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー ： 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の経済環境予想等の前提に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 2
２．四半期連結財務諸表及び主な注記 …… 3
（１）四半期連結貸借対照表 …… 3
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 5
（四半期連結損益計算書） …… 5
（四半期連結包括利益計算書） …… 6
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 7
（継続企業の前提に関する注記） …… 7
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 7
（当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更） …… 7
（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記） …… 7
（会計方針の変更に関する注記） …… 7
（会計上の見積りの変更に関する注記） …… 7
（追加情報） …… 7
（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記） …… 7
（セグメント情報等の注記） …… 8
３．その他 …… 8
継続企業の前提に関する重要事象等 …… 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第３四半期連結累計期間におけるわが国経済は、製造業において、価格転嫁が進み収益の確保につながったことやＡＩや半導体関連の堅調な需要が続いたことにより景況感は改善しました。一方、非製造業においては、原材料費や人件費の上昇に加えて天候不順が影響したことにより小売業や宿泊・飲食サービス業を中心に景況感が悪化しました。今後も原油価格の高騰や円安傾向が続く見通しで、先行きの景況感は不透明な状況となっております。

当業界におきましては、ユーザー企業における情報化投資計画は上述のような状況下においても業務のＩＴ化、デジタル化の推進への関心が高く、堅調に推移しております。

このような環境のなかで当社グループは、システムインテグレータとして多様化するお客様のニーズに対応し積極的に営業展開を進めてまいりました。

具体的には、当社の情報システム資産を活用したサービス商品の拡販を重点課題とし、商品化の促進やシステム運用業務売上の拡大に取り組んでまいりました。

以上の結果、当第３四半期連結累計期間の業績は、売上高165億16百万円（前年同期比5.8％増）、営業利益46億48百万円（同0.4％減）、経常利益54億19百万円（同2.3％増）、親会社株主に帰属する四半期純利益45億82百万円（同21.3％増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

①情報処理・ソフトウェア開発業務

情報処理・ソフトウェア開発業務としましては、ソフトウェア開発業務、システム運用業務、ファシリティサービス業務等であります。当第３四半期連結累計期間においては、システム運用業務が堅調に推移したことにより売上高は148億60百万円（前年同期比5.5％増）となりましたが、不採算案件の発生に伴う費用の計上を行うとともに、新規受注案件に係る実現可能性の再評価を行った結果、営業利益は43億28百万円（同0.0％減）となりました。

②機器販売業務

機器販売業務としましては、当社で開発したシステムに必要なサーバ、パソコン、プリンター、周辺機器等のハードウェアの販売業務であります。当第３四半期連結累計期間においては、ハードウェアの特需があったため、売上高は14億4百万円（前年同期比10.9％増）、営業利益は3億円（同5.2％増）となりました。

③リース等その他の業務

リース等その他の業務としましては、各種事務用機器のリース、ビル・マンションの不動産賃貸業務であります。当第３四半期連結累計期間においては、賃貸用不動産の一部を売却したため、売上高は2億50百万円（前年同期比4.3％減）、営業利益は19百万円（同61.4％減）となりました。

（２）財政状態に関する説明

当第３四半期連結会計期間末において総資産は722億63百万円となり、前連結会計年度末に比べて90億27百万円増加しました。これは、主として受取手形、売掛金及び契約資産などの流動資産が30百万円増加し投資有価証券などの固定資産が89億96百万円増加したことによるものです。又、総負債は145億1百万円となり前連結会計年度末に比べて17億81百万円増加しました。これは、主として未払法人税などの流動負債が9億93百万円減少したものの、繰延税金負債などの固定負債が27億75百万円増加したことによるものです。又、純資産は577億62百万円となり、前連結会計年度末に比べて72億45百万円増加しました。これは、主としてその他有価証券評価差額金が60億72百万円、利益剰余金が10億37百万円それぞれ増加したことによるものです。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきまして、利益面を下方修正しております。詳しくは、本日発表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、業績予想及び配当予想につきましては、当社グループが発表日現在において入手可能な情報による判断及び仮定により算出しております。従いまして、予想に内在する不確定要素や今後の経済状況、環境の変化等により、実際の業績及び配当は当該予想と異なる場合がありますのでご承知おきください。

２．四半期連結財務諸表及び主な注記

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （令和７年12月31日）	当第３四半期連結会計期間 （令和８年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,807,199	2,920,132
受取手形、売掛金及び契約資産	2,899,406	3,343,992
有価証券	373,906	235,117
商品	8,671	9,507
仕掛品	1,077,738	875,583
その他	444,111	257,709
貸倒引当金	△279	△329
流動資産合計	7,610,753	7,641,713
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,670,912	1,464,021
機械装置及び運搬具（純額）	8,013	5,733
土地	4,498,025	4,119,250
その他（純額）	456,493	409,980
有形固定資産合計	6,633,444	5,998,986
無形固定資産		
その他	340,234	249,456
無形固定資産合計	340,234	249,456
投資その他の資産		
投資有価証券	48,428,090	58,145,992
退職給付に係る資産	142,708	144,301
繰延税金資産	893	1,280
その他	80,373	82,430
貸倒引当金	△669	△663
投資その他の資産合計	48,651,396	58,373,341
固定資産合計	55,625,076	64,621,785
資産合計	63,235,830	72,263,499

（単位：千円）

	前連結会計年度 （令和７年12月31日）	当第３四半期連結会計期間 （令和８年９月30日）
負債の部		
流動負債		
買掛金	608,144	493,326
未払法人税等	1,739,174	904,900
賞与引当金	355,582	759,565
役員賞与引当金	20,900	15,675
その他	2,602,933	2,159,847
流動負債合計	5,326,734	4,333,314
固定負債		
役員退職慰労引当金	11,023	11,656
繰延税金負債	7,371,314	10,149,484
その他	10,243	6,760
固定負債合計	7,392,580	10,167,900
負債合計	12,719,315	14,501,215
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,370,150	1,370,150
資本剰余金	1,336,732	1,319,871
利益剰余金	32,033,099	33,070,496
自己株式	△1,526,038	△1,404,309
株主資本合計	33,213,943	34,356,207
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	17,079,325	23,152,206
退職給付に係る調整累計額	58,747	55,443
その他の包括利益累計額合計	17,138,072	23,207,649
新株予約権	163,986	197,911
非支配株主持分	511	515
純資産合計	50,516,514	57,762,284
負債純資産合計	63,235,830	72,263,499

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

（四半期連結損益計算書）

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　令和７年１月１日 至　令和７年９月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自　令和８年１月１日 至　令和８年９月30日）
売上高	15,608,293	16,516,003
売上原価	8,577,586	9,383,342
売上総利益	7,030,707	7,132,661
販売費及び一般管理費	2,365,183	2,484,083
営業利益	4,665,523	4,648,577
営業外収益		
受取利息	118,489	125,010
受取配当金	513,906	650,484
有価証券償還益	－	9,597
貸倒引当金戻入額	－	0
雑収入	13,149	12,122
営業外収益合計	645,544	797,214
営業外費用		
支払利息	－	68
有価証券償還損	8,397	23,034
雑損失	2,740	2,960
営業外費用合計	11,137	26,063
経常利益	5,299,930	5,419,729
特別利益		
固定資産売却益	－	285,820
新株予約権戻入益	11,793	822
投資有価証券売却益	225,193	1,031,786
子会社清算益	428	－
関係会社株式売却益	35,813	41,902
特別利益合計	273,228	1,360,332
特別損失		
固定資産除却損	463	48
減損損失	－	101,262
固定資産売却損	－	15,267
投資有価証券売却損	129,642	71,071
特別損失合計	130,105	187,649
税金等調整前四半期純利益	5,443,053	6,592,412
法人税、住民税及び事業税	1,786,372	2,019,933
法人税等調整額	△120,364	△9,728
法人税等合計	1,666,007	2,010,205
四半期純利益	3,777,046	4,582,207
非支配株主に帰属する四半期純利益	14	11
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,777,031	4,582,196

（四半期連結包括利益計算書）

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　令和７年１月１日 至　令和７年９月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自　令和８年１月１日 至　令和８年９月30日）
四半期純利益	3,777,046	4,582,207
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4,199,959	6,072,880
退職給付に係る調整額	610	△3,303
その他の包括利益合計	4,200,570	6,069,576
四半期包括利益	7,977,616	10,651,784
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	7,977,601	10,651,773
非支配株主に係る四半期包括利益	14	11

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更）

該当事項はありません。

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記）

法人税等及び繰延税金資産の算定方法

法人税等の納付税額の算定に関しましては、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度以降に経営環境等、且つ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度末において使用した将来の業績予想やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

（会計方針の変更に関する注記）

該当事項はありません。

（会計上の見積りの変更に関する注記）

該当事項はありません。

（追加情報）

該当事項はありません。

（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記）

当第３四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第３四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第３四半期連結累計期間 （自　令和７年１月１日 至　令和７年９月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自　令和８年１月１日 至　令和８年９月30日）
減価償却費	414,686千円	393,481千円

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

Ⅰ　前第３四半期連結累計期間（自　令和７年１月１日　至　令和７年９月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	情報処理・ソフトウェア開発業務	機器販売業務	リース等その他の業務	計	調整額	四半期連結損益計算書計上額（注）
売上高						
(1)外部顧客への売上高	14,080,434	1,266,319	261,539	15,608,293	－	15,608,293
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	1,831	－	2,112	3,943	(3,943)	－
計	14,082,265	1,266,319	263,652	15,612,237	(3,943)	15,608,293
セグメント利益	4,329,078	285,180	51,264	4,665,523	－	4,665,523

（注）セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

Ⅱ　当第３四半期連結累計期間（自　令和８年１月１日　至　令和８年９月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	情報処理・ソフトウェア開発業務	機器販売業務	リース等その他の業務	計	調整額	四半期連結損益計算書計上額（注）
売上高						
(1)外部顧客への売上高	14,860,677	1,404,904	250,421	16,516,003	－	16,516,003
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	1,746	－	2,189	3,935	(3,935)	－
計	14,862,423	1,404,904	252,610	16,519,938	(3,935)	16,516,003
セグメント利益	4,328,789	300,019	19,768	4,648,577	－	4,648,577

（注）セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

（固定資産に係る重要な減損損失）

「リース等その他の業務」セグメントにおいて、不動産の売却方針決定に伴い、減損損失を特別損失に計上しております。なお、当該減損損失は101,262千円であります。

３．その他

継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。